



高松こども園は、笑顔がいっぱいで、こども達が自分の思いを出し合い、キラキラ輝いています。園の近くには、登呂遺跡や高松公園があり、季節を感じて過ごしています。園庭には赤土の山があり、ダムや水路を作ってダイナミックに遊んでいます。友だちと一緒に土や水の感触を楽しんでいます。「あっ!」「もっとやりたい!」の気持ちを大切に、わくわくがつながっていきたいと思います。



どんぐり、
みつけた!

空にもいいもの
発見!

公園の落ち葉やどんぐりを見つけたり、拾ったりと散歩が楽しい乳児クラス。0、1 歳児クラスでは保育者と一緒に歩くことを楽しんだり、小さな指でどんぐりをつまんで「あった!」と保育者に見せてくれたりとその姿はとても可愛いです♡

2 歳児クラスでは園に持って帰ったどんぐりを牛乳パックのスロープを作って「転がるかな?」と試してみたり、外ではフライパンに「ジュージュー」と焼いて料理に使ったりして楽しんでいます。

自然を五感で感じることで、身近な自然を親しむきっかけになれたらいいなと思っています。



どんぐりで
ケーキをつくるの!



おいしくできた♡

自然物使って
遊ぶの楽しい!



なんだろう?

小さな秋
みつけた!



転がるかな?



幼児クラスも秋の自然を使って楽しんでいる様子を紹介します。3 歳児クラスでは「どこにどんぐりつけようかな?」とどんぐりでケーキ作りを楽しんだり、4 歳児クラスでは友達と一緒にまつぼっくりや落ち葉を使って「おいしくなれ!」とままごとを楽しんだりしています。5 歳児クラスではどんぐりと粘土でドーナツを作り、「いらしゃいませー!!」とお店屋さんを開いて楽しんでいる姿もあります。

わくわく遊びの会(発表会)では魔女のお話や病院ごっこなど、子どもたちが普段から楽しんでいることを劇にしています。子どもたちがわくわくした表情をしながら楽しんでいる姿はとても輝いていて素敵です♪

秋は楽しいことがいっぱいの季節です。子どもたちが見つけたことや感じたことに寄り添いながら保育者も一緒にわくわくして保育をしていきたいなと思っています♪



ドーナツやさんです!

みんなで魔女になって
楽しんでいます♪

